

受賞者コメント

専攻科2年 柴田恵・専攻科1年 平山さくら

【参加しようと思ったきっかけ】

私たち越村研究室は、一昨年長崎県の特産品であるビワから酵母を単離することに成功しました。「このビワ酵母を使って長崎県の特色ある商品を作りたい」、「佐世保高専ブランドの商品を作りたい」、「したいことに自由に挑戦できる佐世保高専の校風や技術力をアピールしたい」といった気持ちが研究室全体にありました。

そのようなときに本コンテストについて越村先生から教えていただき、企業さんとの繋がりをつくることができるのではないかと思い、参加を決めました。

【準備中の苦労話】

当初考えていたビワ酵母を使ったパンや酒の商品化は、他大学、他高専で既にされており新規性がない、ということでプロダクトを一から考え直すのにはかなりの時間を要しました。

男子学生が多い高専という環境下に置かれた私たちが最終的に辿り着いたビジネスコンセプトは「MEN'S だって美肌」です。ビワ酵母を用いてMEN'S 向け化粧品を作りたいと考えています。クラスの男子学生にはピアリングにもご協力いただき、本当に感謝しています。

【当日の様子】

コンテスト会場には想像以上の審査員席・観客席が用意されており、大きな大会だという実感が急に湧き、リハーサル段階ではとても緊張していました。しかし、共にコンテストの準備を進めてきた同世代の参加者と話しているうちに、緊張は解け、リラックスした状態でプレゼンを進めることができました。

またプレゼン中は、このビジネスプランの作成にあたり、アドバイスをくださった多くの方々とも目が合い、背中を押されました。

【参加して良かったこと】

このコンテストを通して、学生起業家を始め多くの視座の高い同世代に出会うことができました。また、化粧品の製造・販売をしている県内企業さんとの繋がりができました。

【今後の目標】

校内ベンチャーの立ち上げも視野に入れていきます。また、次のコンテストに向け準備中です。今後も「MEN'S だって美肌」プロジェクトには研究室全体で取り組んでいきたいです。

電気電子工学科 5年 難波広大

私は校外での企画に参加するのは学生生活を通して初めての経験でしたが、この企画の話聞いたときに自分が学んだことのない分野の知識を得られると興味を持ち参加を決めました。

コンテストの本番までは4回にわたり教育プログラムを受け、そこでは起業家の方々の経験談やビジネスをする上での考え方を聞くことができました。私がプログラムを通して特に印象に残っていることは起業家の皆さんが「人々の生活をより良くしたい」というパッションを強く持っていることです。利益の追求だけではなく社会貢献を根底に置くことでビジネスがうまくいくという心構えに感銘を受けました。

アイデアを具体的に計画にしていくところが今回の企画の一番困難なところではありましたが、コンテスト本番は観客の皆さんに分かりやすく、興味を持っていただけるようにプレゼンテーションを行いました。

このビジネスプランコンテストを通してたくさんの方の考えに触れ、また新しい経験ができたことにうれしく思います。

最後に今回のコンテストにあたり支えていただいた先生方、素晴らしい成長の場を長崎の学生に与えてくださった関係者の方々にお礼申し上げます。